

令和2年度当初予算 復活見積調書(市長)

子ども未来部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査定結果			
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
1	子ども・若者政策課	児童健全育成事業費	防犯カメラ接続液晶モニター	児童育成クラブのびっ子に設置した防犯カメラに液晶モニターを追加することで、リアルタイムの防犯効果を高め、放課後の子どもたちに安心・安全な居場所を提供する。	業者と調整のうえ、調整がつか次第緊急に対応	2,002	2,002	0	0	2,002						2,002	2,002						2,002	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
2	子ども・若者政策課	児童健全育成事業費	民設児童育成クラブ運営等事業費補助金の制度改正について	保護者が就労等により、昼間家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の場を与えて、健全な育成を図ります。 運営補助金に係る制度を見直し、公設クラブと民設クラブにおける保護者負担のアンバランスの解消と、支援単位毎に整合性のとれた補助金制度とする。	【既存施設】 令和2年 4月 補助金交付申請・交付決定・支払い(上期) 10月 補助金支払い(下期) 令和3年 3月 補助金実績報告(令和2年度分) 【新規施設(令和3年度開設)】 令和2年 6月～7月 設置・運営事業者公募(5施設) 9月 社会福祉法人等審査会開催 10月 設置・運営事業者決定 令和3年 3月 新規施設開設(5施設)	168,115	56,039	134,818	44,940	27,055	9,018	9,018					9,019	16,139	5,380	5,380			5,379	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。	
3	子ども家庭課	母子・父子福祉対策費	養育費確保推進事業および母子・父子自立支援員増員	子どもの貧困対策の取組として、養育費の支払いは親としての義務として、離婚前に取り決めを行っておくべきであり、当事者や社会への意識づけとなるよう、母子・父子自立支援員により窓口での案内を強化します。また、保証会社との養育費保証契約を締結したときの保証料を補助することで、未払いが発生した場合でも、確実に受け取れる仕組みを整えます。 令和2年度からは、子どもの貧困対策の連携の仕方や実施の把握の方法について、関係課との協議をすすめ、対応を進めてまいります。 当課では、ひとり親家庭の支援の中心となる母子・父子自立支援員がさらに重要な役割を担うこととなります。 最近では相談内容の複雑化により、現在の支援員2名の体制では対応が困難となりつつあり、時間外業務も大きく増加しています。 以上のことから、新たな養育費確保推進事業への対応、貧困対策の本格的な実施の検討、これまでの業務量の増加による負担軽減として、母子・父子自立支援員1名の増員により体制の充実を図ります。	(養育費確保推進事業) 7月 交付要綱制定 8月 広報周知 10月 申請受付開始、審査、交付決定 (母子・父子自立支援員増員) 2月 求人募集 3月 採用面接、雇用決裁 4月 雇用開始	10,142	10,142	6,524	6,524	3,642	0	0	0	0	3,642	0	0	0	0	0	0	0	0	0	市長査定により、課題整理の状況から、措置しませんでした。
4	子育て相談センター	子育て支援拠点施設運営費	(仮称)市民総合上流センター開設に係る備品購入	さらなる子育て世代の人口増加が見込まれる草津駅周辺において、令和2年度末に竣工予定の「(仮称)市民総合交流センター」内に子育て広場を開設・運営することにより、より多くの子どもと保護者の交流や子育て相談、子育てに関する情報提供・発信などを充実させ、保護者の子育てへの不安解消を図ります。	R2.8月 備品購入準備 (入札等) R2.10月～ 備品納品 R3.4月～5月頃 開設予定	6,583	3,917	4,018	1,352	759	0	0	0	0	759	0	0	0	0	0	0	0	0	市長査定により、事業内容を確認し、部長間調整後の金額にて措置しました。	

令和2年度当初予算 復活見積調書(市長)

子ども未来部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査定結果	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5	子育て相談センター	乳幼児健診費	乳幼児健診(ネット予約システム)	・R元.11月に市民から乳幼児健診についての課題と提案、改善の要望などがあり、また、同11月議会でも、乳幼児健診の流れや方法について効率が悪く時間を要し改善検討、および早急にネット予約導入についてのご質問を受けました。R2.1月から、大津市において乳幼児健診ネット予約システムが運用され、待ち時間の短縮や従事者の調整が可能と見込まれている状況から、当市においても早急に導入を行い、乳幼児や保護者の負担軽減をはかり、乳幼児健診の流れを円滑にします。	10か月児、1歳6か月児、2歳6か月児、3歳6か月児健診にネット予約システムを導入します。 5月～7月上旬:業者の選定と契約(プロポーザル:指名型) 7～8月:業者と打合せ 8～9月:システム仕上げ 10月:HPや広報での周知、試用開始、対象者通知開始、ネット予約開始(試用期間)、園・医療機関、市関係機関など、周知、勧奨の協力依頼。 12月:試用者分の健診実施、システム修正(適宜) 1月:ネット予約運用開始(予定)	0	0	0	0	2,653	0	0	0	0	2,653	2,651	0	0	0	0	0	2,651	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
6	子育て相談センター	乳幼児健診費	乳幼児健診費(新規一般事務(乳幼児健診))	乳幼児健診ネット予約システムを導入すること、新生児聴覚検査の公費助成を行うことで、事務量が増加するため、事務職を増員することで業務の円滑な遂行が図れます。	ネット予約導入による通知や事前周知、予約名簿管理、問い合わせ対応等の事務、新生児聴覚検査の公費助成開始により、制度の周知や対象者通知、受診券の交付事務や問い合わせ対応等の事務	2,092	0	0	0	2,092	0	0	0	0	2,092	1,098	0	0	0	0	1,098	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
7	発達支援センター	障害児通所給付費	障害児相談支援体制強化費補助金	利用者の増加に伴い、1.発達支援センターの障害児相談支援の対応可能数が超過します、2.セルフプラン(保護者が計画を作成、サービスを調整)が増え、保護者の負担が増加します。 1、2の現状を解決するため、障害児支援利用計画作成に伴う、相談員の人件費の補助を行い、地域に相談支援事業所を増やしていくことにより、きめ細やかな相談支援を行う体制が整います。	・令和元年度末、補助要綱制定 ・令和2年度4月、事業所へ補助制度周知 ・実績に応じて、年度末に補助金を支出	4,247	4,247	0	0	2,124	0	0	0	0	2,124	2,074	0	0	0	0	2,074	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
8	幼児課	保育所・認定こども園運営費	看護師配置	保育所、幼稚園、認定こども園の看護師の増員を行い、保育中の安全・安心な体制を確保するため。	・公立保育所・幼保連携型認定こども園(5園)に6時間看護師1名の増員 ・山田こども園に6時間看護師の1名増員 ・幼稚園型認定こども園(志津・老上・笠縫東)に3時間看護師の1名増員	67,351	57,569	35,152	25,370	22,731	2,562	2,562	0	0	17,607	0	441	441	0	-882	市長査定により、他事業との優先度、課題整理の状況から措置しませんでした。		
9	幼児課	幼稚園運営費	幼児の運動遊びプログラムモデル事業費	体を動かすことが楽しく感じられる子どもの育成を目指し、充実感・達成感を味わう中で、一人ひとりの身体能力の向上や運動習慣の定着を図ります。	外部講師等を活用しながら、子どもの実態を把握した上で、様々な動きを楽しめる幼児の発達に即した運動遊びの実践を行い、効果の検証や実践事例集を作成します。	2,828	2,828	0	0	1,946	0	0	0	0	1,946	1,130	0	0	0	1,130	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。		
10	幼児課	幼稚園運営費	待機児童緊急対策(山田こども園)	令和2年度4月に見込まれる待機児童数を削減するため、緊急対策として山田こども園にて、保育認定子ども(3歳児)の受入数増加を図る。	令和2年度4月～園での受入れ開始	0	0	0	0	12,066	0	0	0	1,766	10,300	3,326	0	0	0	1,767	1,559	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。	
11	幼児施設課	保育振興事業費	看護師配置費(体調不良児対応型)	児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合において、安心かつ安全な体制を確保することで、保育所等における緊急的な対応を図ることができます。また、保育所等に通所する児童に対して保健的な対応を図ることができます。	令和2年 4月 施設に制度の説明 令和2年 7月 運営補助金交付要綱の改正 令和2年10月 交付決定 令和3年 2月 変更交付決定 令和3年 4月以降 実績報告	53,379	17,795	0	0	120,744	40,248	40,248	0	0	40,248	0	0	0	0	0	0	市長査定により、他事業との優先度、課題整理の状況から措置しませんでした。	

令和2年度当初予算 復活見積調書(市長)

子ども未来部

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
12	幼児施設課	幼稚園建設事業費	認定こども園整備工事(笠縫・矢倉)	将来の就学前人口や地域需要の動向、多様な保育ニーズや保護者の就労状況等に対応できる新しい就学前施設を整備し、幼保一体化を推進します。	<笠縫> ・令和元年度 実施設計 ・令和2年度 増築および改修工事 起工:令和2年4月上旬 入札:令和2年5月中旬 契約:令和2年5月下旬 工期:令和2年5月下旬～令和3年2月下旬 <矢倉> ・令和2年度 実施設計、仮設園舎建設 ・令和3年度 増築および改修工事	292,969	79,294	83,955	25,055	209,014	8,175		146,600			54,239	209,014	8,175		146,600			54,239	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
13															0							0		
部合計						609,708	233,833	264,467	103,241	406,828	60,003	51,828	146,600	1,766	146,631	237,434	13,996	5,821	146,600	1,767	69,250			